



公開プレゼンテーション実施状況

2-2 地域が主体的に取り組む健康のまちづくり事業の推進に向けた支援（健康増進課）

区分	内容
基本方針	1 市民等の公益的な地域活動の推進
重点推進項目	② 地域団体等との協働事業の推進
取組項目	地域コミュニティの主体的な健康づくり活動の活性化を図るため、健康のまちづくり事業への参加校区の拡大とプランづくりを支援 (効果目標等：新規参加校区 現状(H22) 3校区 目標(H27) 5校区)
各委員の意見	<ul style="list-style-type: none"> ○ 健康のまちづくりは多岐にわたることから、他の課との連携を強化し、推進してもらいたい。 ○ 1、2年目は行政が地域をしっかり支援し、3年目は地域が独力で事業を実施できることを目指すという内容だが、独立が図られていない事例が多く、このまま新規開拓すると行政の負担が増えていくことから、その点を留意して取り組んでもらいたい。 ○ 新規地区が広がらない理由として、事業推進に対するメリットが伝わっていないのではないかと。単にウォーキングに参加すれば良いというわけではなく、健康になることで医療費が下がるという成果を可視化してメリットを伝えれば主体的に参加する人は増えると思う。 ○ 新規地区の参加が少なく苦労しているのがわかるが、健康になればよいことばかりである。そのことが伝わりやすいように、医療費の件のように健康づくりを指標化することが重要である。行政の関わり方は難しいが、少しずつ主体を市民に移していくことは重要なテーマである。複数の団体、複数の課が関わっているが、大事なテーマをしっかりと共有して各々協力しながら活動して欲しい。高齢者以外でも世代を超えて活動が広がると良い。
市民意見	<ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツイベントカレンダーやカロリー測定のできるスマホアプリを作成してはどうか。 ○ 高齢者がゲートボールなどをしている光景を見かける。子供の時からそのようなスポーツとふれあう機会があれば世代を超えた交流ができる。
意見を踏まえた取組に対する認識	地域団体等への継続支援の必要性や、他課との連携、市民にわかりやすい成果の示し方、人材育成等が重要だと感じており、事業の見直しをしていきたいと考えています。